

委員長方針

一般社団法人摂津青年会議所
会員開発委員会
委員長予定者 草部 和輝

私は入会して3年目となり、昨年度は総務委員会のフォロワーとして活動していました。本年度から会員開発委員会委員長という責任のある大役を仰せつかり、やりがいを感じるとともに、一層気が引き締まる思いです。

会員開発委員会では、LOM内でのメンバー同士のつながり、メンバー一人ひとりのJAYCEEとしての意識向上を図り、LOMの発展につなげます。意識向上とはJCの運動、活動の目的を知り、積極的に取り組むことだと考えます。そうすることによって、理事長が掲げておられる誰からも頼られる地域のリーダーを育成することにつなげます。

LOMのメンバー数を増やすことは勿論ですが、次代を担う新たな戦力を育てていく事が重要です。例会や研修会を通して”JCとは何か”を学びながら、メンバー個々のスキルをアップさせ、コミュニケーションを図る事が重要だと考えます。会員開発委員会では、失敗を恐れず、一年間通して新しいことにチャレンジし、LOMの内部育成に尽力していきます。JCの知識を強化することも大切なので、先輩諸氏からお話を聞くことでJCの知識が強化されスキルアップできると考えます。その暁には自ら考え行動できるようになり、質の高い意見や質問ができると考えており、切磋琢磨することでより質の高い事業ができると考えております。そのためには委員会メンバーと連携し、様々な意見交換をしながら輪を広げていきたいと考えています。自分の意見を通すだけでなく相手の言葉をしっかり受け止める事で自分では思いつきもしなかった事や新たな発見もあると思います。

担当を予定している新入会員研修会、11月度例会では、新入会員にJCの活動を知ってもらうとともに、やりがいもあり楽しいと思ってもらえるように委員会一丸となって取り組みます。新入会員主導で11月度例会をともに作り上げ、新入会員に例会の成功という目標に向けて成長することで、絆を深め、2年目以降も楽しく活動できるように次へつないでいければと思います。

10月度8LOM合同例会では、主管LOMに任せきりになるのではなく、摂津の代表として積極的に実行委員会へ参加し他LOMの仲間たちと密に連携を取りながらつくり上げていきます。

会員拡大については、このまま会員減少が進めば例会や事業を今まで通り行えなくなる可能性があります。私自身もそうでしたが、JCという団体を知らないという方もおられると思うので、摂津市の事業所や団体に幅広く認知されるように直接出向き、情報共有し会員拡大をしていきます。

結びとなりますが、委員長として責任をもち与えられた担いを全うし、来るべき50周年へ向けてメンバーの意識向上、成長を図れるように尽力し、理事長とともに新たな風を巻き起こし、一年間精一杯委員会を運営していきますのでご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。